

環境微生物系合同大会 2017 まで約 3 週間となりました。

「浜松（合同大会 2014）の時にも増していろいろあつて情報を整理するだけでも大変だ」「いつものコンパクトな土微学会大会の方が楽だなあ」等と思っている皆さん。そんな皆さんの助けとなるべく、現時点で我々がつかんでいる情報から、「土壌」「土壌微生物」をキーワードに、企画や講演をピックアップしてみました！

8 月 31 日 19 時までみっちり情報収集してゆったりと愉しめるよう、**8 月 31 日は仙台に泊まりましょう！** 9 月 1 日（金）午前中には土壌微生物学会若めの会の企画「植物の養分供給と病害防除の技術の普及と事業化 ～シンポジウムでは聴けない秘話と裏話～」もあります。是非ご参加ください。

土壌微生物学会事務局企画担当一同

環境微生物系学会合同大会 2017

土壌微生物学会関連の企画・講演ピックアップ

8月28日（大会前日）

8月29日（1日目）

9:00-10:45 一般口頭発表

11:00-12:30 環境バイオテクノロジー研究会 総会・受賞講演

13:00-15:00 シンポジウム（5つのシンポが同時開催）

ピックアップ1

公募シンポジウム7「**土壌微生物**を起点とする微生物生態研究の新展開：

目からウロコの新発見

B200 会場

1. 『酸性**土壌**の窒素循環のミッシングリンクを解く：耐酸性新属アンモニア酸化細菌の分離・特徴・機能』
早津雅仁（農研機構・農業環境変動研究センター）
2. 『水田**土壌**の鉄還元菌のもう一つの顔：
窒素肥沃度を支えるキープレイヤー』
増田曜子（東京大・院農）
3. 『内生糸状菌とシロイヌナズナのリン栄養依存的な共棲関係の理解
及びその効果の強化に向けて』
晝間敬（奈良先端大）
4. 『菌根共生による植物耐酸性の限界突破... そんなに単純じゃない：
第三のプレイヤー候補マイコウィルス』
江沢辰広（北海道大・院農学）
5. 『**土壌微生物**と昆虫間にある Hidden greats :
土壌微生物が害虫カメムシを育む』
伊藤英臣（産総研・生物プロセス）
オーガナイザー：妹尾啓史（東大）

15:00-17:00 一般ポスター発表

17:00-19:30 ミキサー

8月30日（2日目）

9:00-10:45 一般口頭発表

11:00-12:30 微生物生態学会 総会・受賞講演

13:00-15:00 記念講演

ピックアップ2

清水将文（岐阜大学）

「植物内生放線菌を用いたキャベツセル苗黒すす病の生物防除」

（会場未定，時間の詳細未定）

15:00-17:00 一般ポスター発表

ピックアップ3

17:00-18:00 国際**土壌** 10年企画 (**土壌微生物学会**特別企画)

「服部勉先生 (東北大学名誉教授) へのインタビュー」(公開) B200 会場

聞き手: 藤村玲子 (東京大)、齋藤明広 (静岡理工科大)

18:20-20:30 懇親会 (仙台国際ホテル)

8月31日 (3日目)

9:00-10:45 一般口頭発表

ピックアップ4

11:00-12:30 **土壌微生物学会**総会

13:00-15:00 シンポジウム (5つのシンポが同時開催)

ピックアップ5

企画シンポジウム S01 「ゲノムシーケンス技術・方法論の発展はどのように

環境系微生物学分野の未来を変えていくのか？」

M206 会場

1. 『PacBio を用いたバクテリアのメチローム解析』
古田芳一 (北海道大学・人獣共通感染症リサーチセンター)
2. 『我々の生活と携帯型 DNA シーケンサー』
丸山史人 (京大・院医)
3. 『**土壌**層位形成過程や**土壌**団粒構造の微生物群集構造解析』
西澤智康・太田寛行 (茨城大学農学部)
4. 『次世代 DNA シーケンサーの活用が食品微生物学分野にもたらしている
インパクトとさらなる未来予測』
木村凡 (東京海洋大・院・食品生産)
5. パネルディスカッション
企画学会 日本食品微生物学会 木村凡 (東京海洋大)、
日本ゲノム微生物学会、**日本土壌微生物学会**、
日本バイオインフォマティクス学会

15:00-17:00 シンポジウム (5つのシンポが同時開催)

ピックアップ6

企画シンポジウム S06 「共生微生物-我々の理解はどこまで進んだのか？」

C200 会場

1. 『共に生きる菌類と細菌-内生細菌は宿主菌類をどう変えるのか?-』
高島勇介 (東京農工大院・連合農学)
2. 『昆虫共生細菌-その驚きの機能と分子メカニズム』
安佛尚志 (産総研・生物プロセス/CBBD-OIL)
3. 『異種生物の受容を制御する機構:アーバスキュラー菌根共生を中心に』
武田直也 (関西学院大学・理工)
4. 『機能解析から迫る根部内生菌の正体』
春間俊克 (筑波大学大学院・生命環境)
5. 『飛ぶ鳥も落とす勢い? 「エンドファイト」の産業利用の現状』
菅原幸哉 (農研機構 畜産研究部門)

企画学会 日本菌学会：菅原幸哉（農研機構）、
日本土壌微生物学会：成澤才彦（茨城大）

17:00-19:00 シンポジウム（5つのシンポが同時開催）

ピックアップ7

企画シンポジウム S12 「微生物を活用した栽培技術の開発と普及」

A200 会場

1. 『**土壌**を創造する -デザイナー・ソイルの可能性-』
篠原信（農研機構）
2. 『世界のブドウを救え！根頭がんしゅ病の生物防除技術の開発』
川口章（農研機構・西日本農研）
3. 『土着菌を活かす：CDU施用により集積される微生物を用いた**土壌**伝染性病害の生態学的防除の可能性』
横山和平（山口大・院創成科学）
4. 『バチルスバイオ肥料「きくいち」の特性と水稻栽培体系への導入』
横山正（東京農工大学 大学院農学研究院）

企画学会：日本土壌微生物学会：齋藤明広（静岡理工科大）、
門馬法明（園芸植物育種研究所）、日本植物病理学会

9月1日（大会後日）

ピックアップ8

9:30-12:05 **土壌微生物学会** 談話会（若めの会）

B203 会場

「植物の養分供給と病害防除の技術の普及と事業化

～シンポジウムでは聴けない秘話と裏話～

「シンポジウムなどの講演では決して話せない秘話や裏話。一緒に飲みに行った人には話すかもしれない研究開発の秘話や裏話。そんな秘話や裏話をメインに！？、土壌微生物関連の技術の開発・普及・事業化の話題をご提供いただきます。有機養液栽培の技術開発・マニュアル作成・普及を行きた篠原信氏（農研機構）と初の植物病院事業展開するベジタリア株式会社の若山健二氏を講師にお迎えします。」

9:30-9:35 開会挨拶 門馬法明（園芸植物育種研究所）

9:35-10:45 講演 1

「有機質肥料活用型養液栽培～開発から普及まで
（そして裏話）～」

篠原信（農研機構）（座長：門馬法明（園芸植物育種研究所）

10:50-12:00 講演 2

「日本初 民間植物病院と根こぶ病菌密度測定サービス」

若山健二（ベジタリア（株））（座長：山岸菜穂（長野県）

12:00-12:05 閉会挨拶（山岸菜穂（長野県）

* 13:15 くらいから懇親会（要事前申込、於 銀座ライオン一番町店）